

別府港湾・空港整備事務所通信

祝

ついに別府港新採がデビュー！！

現場見学会 in 佐伯港

11月13日に佐伯港(女島地区)にて、佐伯豊南高等学校工業技術科(土木コース)の2年生10名を対象に現場見学会を開催しました。はじめに、今回デビューを迎えた新採の竹ノ内技官が事業概要の説明を行い、その後に、施工業者の菅組さんが工事概要の説明を行いました。



ドキドキ…

竹ノ内技官直前で緊張味の

どうも！こんにちは！
竹ノ内です！
今日よろしくお願いします！！



佐伯港(女島地区) 岸壁(-10m)(改良)上部撤去工事

●岸壁(-10m)は、栈橋式の岸壁ですが、昭和52年に完成し40年以上経過した施設です。よって、施設の詳細点検を行った結果、鋼管杭の腐食や上部コンクリートの劣化に伴う鉄筋の露出など、老朽化が著しく進行していることが判明しました。

●以上のことから、早期に老朽化対策が必要と判断し、現在、岸壁改良工事に着手し、既設上部工の撤去を行っているところです。



説明後、いよいよ現場に！！

ダイヤモンドが付いているワイヤーソーでコンクリートをカットし、クレーン船に積み込む作業を見学してもらいました。



ダイヤモンド付きのワイヤーソーに生徒さんも興味津々の様子でした！ →



すげ〜！！
でかいな〜

ドローンを使い、工事の様子を上空から見る事ができました！ ↓



現場を見終わった後に質問コーナーを行いました。生徒さんからなんと10個も質問があがり、その積極性に私たちも驚きました！！（質問コーナーの時間が足りないくらい沢山でした）



ワイヤーソーでカットした部分はどれくらいの重さですか？

カットされたコンクリートはどのように処分されますか？

クレーンは何トンのコンクリートまで持ち上げることができますか？

— コロナ対策 —

感染症予防のため消毒液と除菌シートを設置しました。

また見学会の前に、全員の体温を測り、名簿に記入しました。



お礼の言葉をいただき、
最後に記念撮影をしました。



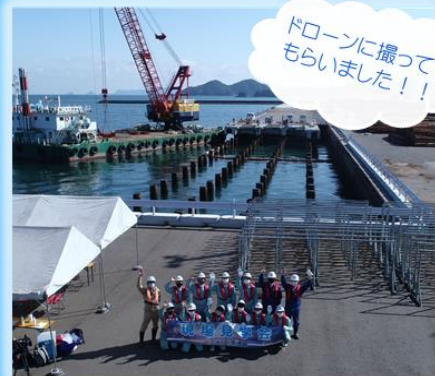
メディアにも取り上げてもらいました！



大分朝日放送「じもっと！OITA」(11月13日放送)



大分合同新聞社 (11月17日掲載)



大分建設新聞社 (11月25日掲載)

—竹ノ内技官の感想—

初めてのことで反省点も多々ありますが、しっかり伝えられたと思います。
生徒の皆さんが説明を熱心に聞いてくれて、また普段見ることのない港の現場も見ることができて、有意義な見学会になったと思います。
この見学会がたくさんの担い手育成に繋がればと期待しています！

